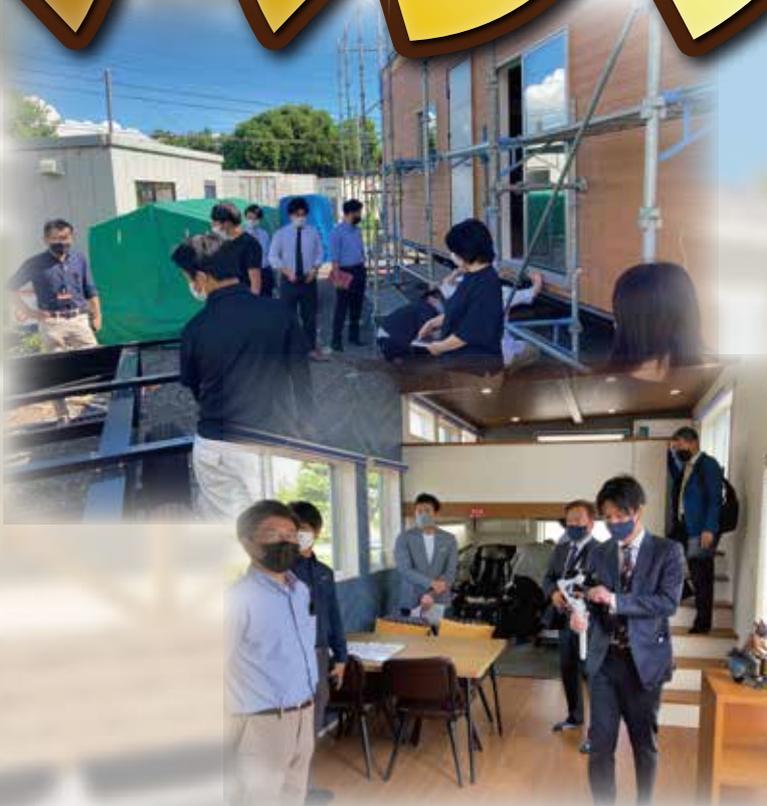


ブルーオーシャン市場で
住宅会社が続々参入



トレーラー ハウス

オンライン
視察会



立ち上げ企業①

広告費はほぼ0!
年間反響500件越え?!

立ち上げ企業②

OPENから2カ月で
2台の申込を獲得!!

立ち上げ企業③

第2の収益柱として
立ち上げを決意

新型コロナウイルス感染症に罹患された皆様、および関係者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

セミナー
情報

トレーラーハウス専門店立ち上げセミナー

2023年3月17日(金)

2023年3月20日(月)

2023年3月23日(木)

【オンライン開催】

各日10:00~12:00

(ログイン開始 9:30~)



明日のグレートカンパニーを創る

Funai Soken

〒541-0041 大阪市中央区北浜4-4-10 船井総研大阪本社ビル
船井総研セミナー事務局

E-mail : seminar271@funaisoken.co.jp

※お問い合わせの際は[セミナータイトル・お問い合わせNo.・お客様氏名]を明記の上、ご連絡ください。

<主催>

株式会社船井総合研究所

お問い合わせNo. S094453

Webからお申込みいただけます。(船井総研ホームページ [www.funaisoken.co.jp] 右上検索窓に「お問い合わせNo.」を入力ください。) → 094453



専任者1名だけの事業が 立ち上げ1年で、 反響500件/売上2億達成

MIRAIE株式会社 代表取締役 古渡 将也 氏

■ 実物を見て、その日にやろうと決めました！

住宅事業が軌道に乗り始めた2019年ごろ、新たな事業への参入を計画していました。その時はリフォームか増改築を考えていたのですが、船井総合研究所に相談したところ、ちょっと面白い商材があるということで、トレーラーハウスを紹介してもらったのがキッカケでした。その後、**すでにやられている会社に視察へ行き、『これはニーズがあるだろう』と直感で思いました！**意思決定はその日でした。

■ “住宅クオリティ”のトレーラーハウスを提供したい

調べていく中で、トレーラーハウスを提供している会社数が少ない、かつ車の製造業や運送業など、車入り口の会社が多いことがわかりました。『運ぶ』ことを主としているんです。そのため、私たちは**「住宅会社がつくる 住宅クオリティのトレーラーハウス」**をひとつの大きなコンセプトとして、『**住む**』ことをテーマに商品づくりを始めました。性能や構造への安心と快適性、またデザイン性は住宅会社であればそのまま強みにできるので、それが差別化になりました。その上でトレーラーハウスには**架台（シャーシ）と呼ばれる、いわば土台となるものの仕入れと組み立て**が必要となってきます。



↑現在運用しているWebサイト



■ 架台は“お客様へのメリットが多い”海外産を使用



この車輪がついた鉄骨を海外から安く仕入れて、製造場所（ヤード）へ納品し、簡単な組み立てをして上棟をしているイメージです。世の中には架台（シャーシ）が国内産・自社製造の会社もあるのですが、私たちは海外産の輸入一本で考えてます。

いろいろと勉強してわかったことですが、**海外製の架台（シャーシ）を用いた場合、車検が必要なかったり、置いた土地に対する設置年数の制限がなくなるため、結果お客様にとってメリットが多い**です。さらに言うと、**自動車税や重量税などの負担もなくなる**ので、そういった理由から輸入ものを取り扱っております。

■ 1棟単価は1,000万円以上! 粗利率は30%近く!

売値は1,200~1,400万円くらいが平均です。箱ものだけだと1,000万円弱くらいですが、私たちの場合、しっかり内装にもこだわり、ウッドデッキや外構などもセットで提案して提供しているため、新築のローコスト住宅ほどの単価にはなりません。しかも、**利益もしっかり**

30%近く取れるので、実は収益性も高いです。

また、いらっしゃるお客様は住居用での用途に限らず、**「事務所」「店舗」「投資用」など・・・さまざまなニーズでお客様がいらっしゃる**ので、**マーケットの大きさ**を感じています。

→ MIRRAIE 株式会社
兼モデルルーム事務所



■ 住居用・店舗事務所用のモデルルーム2台を大公開!

モデルルームは住居並みのデザイン・性能で「これ欲しい!」の声



↑家具・家電をしっかり入れて生活ができるイメージができるよう演出をしています。



↑スペースが限られるので、ロフトを設置し、収納等のスペースを確保するというで空間を最大限に活用しています。



↑住宅設備は国内一流メーカーのものを使用。キッチン・トイレシャワールームを設置し、生活感をイメージできるように。



↑中二階を作り、寝泊まりができるベツスペースを設置。3~4人は寝泊まりできる空間をつくりました。



↑ウッドデッキを設置し、BBQやミニアウトドア、ガーデニングができる生活空間もあります。非常にお客様から好評です。



↑こちらはお隣の私たちの事務所兼、事務所・店舗用途をイメージしたモデルルーム。さまざまな企業の方、個人事業主の方がこちらを見られて、イメージを膨らませていただいています。

■OPENした初月には60組のお客様が来場した！

このトレーラー事業は担当1人でスモールスタートしたため、OPEN時の販促は**ポスティングチラシ20,000部・Google 広告50,000円のみ**に抑えたのですが、かなり多くの方にお越しいただきました。スタートして1年半が経ちますが、毎日Webサイトからの反響が途切れることがなく、おかげさまで忙しい日々を送ってます。もともと住宅会社なので、月に10件程度しか来ない集客状況から考えたら嬉しい悲鳴です。



■ご興味ある方は是非一度、視察会に来てください！

なんとかOPENできましたが、社内のみんながトレーラーハウス初心者なので、お客様から聞かれたことに最初はなかなか答えられず、苦戦しました。そのため、実際にトレーラーハウスをすでに販売している先輩企業の皆様に教えていただいた“日本RV・トレーラーハウス協会”という団体に加盟をし、そこで**法律関連・行政への申請関連・運搬に関する方法などを学びました**。私のようなトレーラーハウス初心者の方はぜひ、協会に所属して取り組みをされていった方が安心してできると思います。

また、トレーラーハウスは自社で製造、つまり建てた後に牽引できる業者に依頼をして、お客様の希望する設置場所に移動させる流れになります。

そのため、① つくる知識 と ② 移動させる知識、この2つは大事でした。

とはいえ、しっかり勉強すればすぐに慣れますので、おそらく住宅会社やリフォーム会社でしたら、大丈夫かと思います！当日は弊社で開催している**視察会の案内もする予定なので、この機会にぜひトレーラーハウスの実物をご覧になってください。**



2022年10月にOPEN！

たった2カ月で、 集客43組！2台申込獲得

株式会社アースデイ・システム 代表取締役 藤本 浩史 氏

■集客が絶好調と聞いて、大変興味を持ちました

広島県で住宅事業を展開しているのですが、2年ぐらい前からウッドショックの影響などを受け、集客が落ちており、打開策を見つけられない状況にいました。そんな時、**集客がかなり好調な事業があるという噂を聞き、トレーラーハウス事業と出会う**ことができました。



■視察会に参加して、事業のスタートを決めました！

事業を始めるかどうかは、どうしても実物を見た上で判断したかったのですが、その時に船井総合研究所からMIRAIE株式会社で視察会があるという話を聞きました。すぐに参加を決め、広島県からMIRAIE株式会社の事務所がある茨城県まで足を運びました。**2022年6月に開催された視察会では、モデルルームや事務所、製造現場（ヤード）を見学**しました。質疑応答の時間では、トレーラーハウス事業の営業である荻野氏に疑問点を全て回答していただき、漠然としていたトレーラーハウスの内容を頭の中で整理することができました。視察会の時間は4時間ほどでしたが、その場で「事業としてすぐに始めよう！」と決意しました。会社に戻った後は早速、製造場所（ヤード）とモデルルームの設置場所の候補地調査を始めました。



↑製造場所（ヤード）で藤本社長と山崎常務に架台（シャーシ）の説明をする営業の荻野様

■モデルルームはMIRAIE株式会社にお問い合わせしました

MIRAIE株式会社から、**モデルルームの設置場所は目立つ通り沿いが良いとアドバイスをいただいていた**ため、事務所横の駐車スペースをモデルルームの設置場所として活用することに決めました。また、なるべく早くOPENさせたかったため、施工のノウハウをたくさんお持ちのMIRAIE株式会社に1台目をお願いすることにしました。



↑事務所横にモデルを設置する様子

■完全予約制でも土日満員！2カ月で申込2件獲得！

MIRAIE株式会社のご協力もあり、**視察会に参加してから4カ月という速さでOPENを迎えることができました！**OPEN当日は社長と営業の2名体制のため、**完全予約制にしたのですが、2日間で16組も来場**がありました。



↑モデルルームが遂にOPEN！

また、販促はGoogle広告が50,000円、チラシの費用は250,000円ほどだったので、**1人当たりの来場単価は18,000円ほど**で、住宅と比べて四分の一ほどまで抑えることができました。結果的に**10月から11月の2カ月間で43組の集客を獲得**しました！早速、2台の申込をいただいたので、2,400万円ほどの受注をすることができました。



高性能トレーラーハウス専門店 GRAND OPEN
住居・店舗・事務所をご検討の方必見
本体価格 **720万円**起
DASH-BASE
常設を要する新しい選択股が広島に登場
10/8・9・10
駅家町上山守
10:00-17:00
DASH-BASE
0120-10-7772

高性能トレーラーハウス専門店
DASH-BASE
HOME イベント情報 販売プラン 施工事例 お客様の声 取材実績 ブログ 会社概要
広島県で購入する
高性能トレーラーハウス
店舗・事務所、セカンドハウスや別荘に、
利用者が増えているトレーラーハウスを購入するなら
DASH-BASEへ
取材を受けました!!
経済レポート
びんご経済レポート
BJビジネス情報

住宅事業を下支えする 第2の収益柱として、 立ち上げを決めました！

有限会社立石設計 代表取締役 立石一之氏

■住宅会社としての“売り商品”を増やしたかった

ウッドショックの影響による価格高騰や集客減、また大手ハウスメーカーとの価格競争の激化、今後も新築戸建てだけで事業を進めていくことに一抹の不安を感じていました。**他社と差別化を図れる商品がほしい。**そんな時、船井総合研究所からトレーラーハウス事業の存在を聞きました。



■面白い商材だと思い、視察会に2回も参加しました！

トレーラーハウス事業を始めるにあたり、**6月に開催されたMIRAIE株式会社の視察会にまずは参加してみました。**モデルルームや事務所、製造場所（ヤード）を見学して、「これは面白いな！」と改めて実感しました。しかし、視察会に参加していなかった社員たちからはトレーラーハウス事業を疑問視する声も上がっていたため、**今度は現場監督や営業を連れて、9月に再度視察会に参加しました。**その時にも営業の荻野氏が丁寧に説明してくださり、おかげで社員の同意も得られたため、トレーラーハウス事業の立ち上げが9月から本格的に動き出しました。新規参入の課題として、架台（シャーシ）の仕入れや組み立てがありました。MIRAIE株式会社がそのための勉強会を開いてくれたため、とても助かりました。



↑立石社長、藤岡店長、立石部長の3名で1回目の視察会に参加（右側の奥から順）

■ 販促 & 営業ツールは全て準備されているので安心！

トレーラーハウス事業の立ち上げで必要となる、**HPやチラシ、商品パースなどの販促ツールや商品カタログ、概算資金計画書等の営業ツールは全て、船井総合研究所からいただくことができました。**すでにOPENしている会社様が実際に使用しているツールのため、実用性は高いです。ブランド名とロゴを変えれば自社でもすぐに使えるため、制作に時間をかけずに済んだことはとても助かりました。



■ 2023年3月のグランドOPENに向けて準備中です！

トレーラーハウス事業を始めるにあたり、製造場所（ヤード）とモデルルームの設置場所の確保は必須です。そこで、事務所から車で5分ぐらいの場所に300坪ほどの調整区域があったため、お借りすることができました。現在は**架台（シャーシ）の組み立てが完了して着工に進んでいるため、2023年3月にはOPENしたいところ**です。また、自社でモデルルームを建築するため、進めていく中でわからないことがたくさん出てきました。ただ、社内に答えを持っている人もいないので、その度にMIRAIE株式会社へ質問しているのですが、親切にご対応いただき、とても感謝しております。トレーラーハウス事業が住宅事業を支える第二の柱になれるよう、精一杯頑張っていければと思います。



→ 製造場所（ヤード）の整備後に急ピッチで架台（シャーシ）を組み立て・設置した。



トレーラーハウス事業 の全てをお伝えします!

株式会社船井総合研究所 住宅支援部
住宅グループ リーダー 室伏 大祐

数ある中から本冊子を手に取りお読みいただきありがとうございます。
株式会社船井総合研究所の室伏大祐と申します。

おそらくこの冊子をご覧いただいている皆様は、
住宅原価高騰による集客減や受注減の対策として、早期に次の柱となる事業を
お探し、もしくはご検討中ではないかと思えます。

そこで、今回は“トレーラーハウス事業を立ち上げる”
というテーマでのオンライン視察会をご案内したく、本書をお届けしました。

「メディアや巷で話題沸騰!! 住居や店舗で活用する方も」

特に意識的にアンテナを張っていた訳ではないですが、
この数年、テレビ各局でのニュース・情報番組やバラエティ番組で
トレーラーハウスに関する特集を私自身、次々と目にするようになりました。

用途はさまざま、住居・セカンドハウス・店舗・事務所・投資用・・・
多岐に渡る活用方法で、多くの方が利用され始めているとのことでした。

それでは、なぜ今そこまでトレーラーハウスが人気なのでしょう？
その要因に少しだけ触れていきましょう。

「トレーラーハウスだからこそそのメリットがあるから注目される」

トレーラーハウスが今、消費者の方々に注目されている理由を簡単にまとめさせていただきました。

建築が不可能な土地にも 設置可能

トレーラーハウスは一定の設置条件を満たすことで車両扱いとなり、建築基準法の適用を受けません。そのため**市街化調整区域への設置も可能**になり、立地計画の幅も広がります。土地購入資金や地代などのコストを抑えながら広いスペースを確保することや、自宅の庭先や限られたスペースを有効活用する場合などに非常に有利になります。

固定資産税が かからない

トレーラーハウスは、しっかりとした構造物でありながら、タイヤのついた移動可能な「**車両扱い**」の建物であり、エンジンがないという特殊な建物です。そのため、トレーラーハウスの設置や維持には基本的に**不動産取得税や固定資産税などの税金がかかりません。**

将来的に 移動や転売が可能

タイヤがあり移動が可能なので、何かしらの事情で設置場所の移転の際にも室内はそのままで次の場所に移動できます。

移動させてしまえばすぐに土地を更地に戻すことができるので、売却することも容易です。

上記のように、一見良いこと尽くしのように見えるトレーラーハウスですが、実際に**製造～販売を国内で手掛けている企業は、中小～大手全て含めて70社ほど**と言われております。つまり、実際には**供給側が足りていない状況**であるという点を言及させていただきます。

その中で今回は、実際に新規事業としてトレーラーハウスの製造・販売を始めた住宅会社にインタビューをしてきました。その内容をオンライン視察会で余すことなくお伝えできればと思います。

トレーラーハウス専門店立ち上げセミナー2023

日時：2023年3月17日(金)・20日(月)・23日(木)

会場：オンライン

時間：10時～12時(ログイン開始：9:30～)

※全日程同じ内容になります。ご都合のよい日程をご選択ください。

■ 講座

<p>第1講座</p>	<p>■ 2023年の時流</p> <p>※アメリカなどでは以前から流行っているトレーラーハウスが遂に日本へ上陸。TVなどで注目され始めているトレーラーハウスの動向について解説します。</p> <p>株式会社船井総合研究所 住宅支援部 住宅グループ 大井 健太郎</p>
<p>第2講座</p>	<p>■ トレーラーハウスの事例大公開</p> <p>※全国初のトレーラーハウス専門店を立ち上げたMIRAI E株式会社 古渡将也氏にご登壇いただきます。</p> <p>MIRAI E株式会社 代表取締役 古渡 将也氏</p>
<p>第3講座</p>	<p>■ 明日からあなたの会社がトレーラーハウスを始めるために</p> <p>※明日からすぐにトレーラーハウス専門店を立ち上げる方法をお伝えします。</p> <p>株式会社船井総合研究所 住宅支援部 住宅グループ リーダー 室伏 大祐</p>

【株式会社船井総合研究所】

中堅・中小企業を対象に専門コンサルタントを擁する日本最大級の経営コンサルティング会社。業種・テーマ別に「月次支援」「経営研究会」を両輪で実施する独自の支援スタイルをとり、「成長実行支援」「人材開発支援」「企業価値向上支援」「DX（デジタルトランスフォーメーション）支援」を通じて、社会的価値の高い「グレートカンパニー」を多く創造することをミッションとする。その現場に密着し、経営者に寄り添った実践的コンサルティング活動は様々な業種・業界経営者から高い評価を得ている。

【住宅支援部】

株式会社船井総合研究所において、住宅・不動産関連ビジネスの支援を専門的にコンサルティングする社内最大級のコンサルティング集団。特に、住宅部門では地域密着ビルダーに対する即効性の高いアドバイスで、全国の会員企業・支援先企業で業績アップ支援をおこなっている。

ご入金確認後、マイページの案内をもってセミナー受付とさせていただきます。

トレーラーハウス専門店立ち上げセミナー2023

お問い合わせNo. S094453

オンライン開催 ※全日程同じ内容となります。ご都合のよい日程をご選択ください。

本講座はオンライン受講となっております。諸事情により受講いただけない場合がございます。ご了承ください。
オンラインミーティングツール「Zoom」を使用いたします。

日時・会場

2023年 **3月17日** (金)

開始 10:00 ▶ 終了 12:00

2023年 **3月20日** (月)

開始 10:00 ▶ 終了 12:00

2023年 **3月23日** (木)

開始 10:00 ▶ 終了 12:00

申込期限

各開催日の4日前まで

- ・銀行振込み : 開催日6日前まで
- ・クレジットカード : 開催日4日前まで

※お支払い方法によって
異なりますのでご注意ください

※祝日や連休により
変動する場合がございます

※満席などで期限前にお申込みを
締め切る場合がございます

ログイン開始時間

講座の開始時刻30分前より

受講料

一般価格 税抜 30,000円(税込**33,000円**) / 一名様

会員価格 税抜 24,000円(税込**26,400円**) / 一名様

- 銀行振込の方は、開催4日前までにご入金をお願いいたします。なお、ご入金の際は税込金額でのお振込みをお願いいたします。万が一、セミナー開催4日前までにお振込みできない場合は、事前にご連絡ください。
- 会員価格は、各種経営研究会・経営フォーラム、および社長onlineプレミアムプラン(旧:FUNAIメンバーズPlus)へご入会中のお客様のお申込みに適用となります。

お申込方法

1. Webお申込み



下記QRコードを読み込み
もしくは
船井総研HPの右上検索窓に
094453 で検索

2. お支払い



お申込み時に
クレジットカード・銀行振込
のご選択が可能

3. メールが届く



受講料のお支払い確認後
開催2日前に受講方法をメールで案内
マイページにも
セミナー視聴サイトが表示

4. セミナー受講



開催時間になれば
お持ちのスマホ・PCより
セミナー視聴サイトに入室

お問合せ



明日のグレートカンパニーを創る

Funai Soken 株式会社船井総合研究所

船井総研セミナー事務局 E-mail: seminar271@funaisoken.co.jp

TEL:0120-964-000(平日9:30~17:30)

▼よくあるご質問

・お申込みに関するよくあるご質問は、
「船井総研 FAQ」と検索しご確認ください

・Zoomご参加方法に関するよくあるご質問は
「船井総研 Web参加」と検索しご確認ください

▼お申込みはこちら

